

賀茂御祖神社 糺の森発掘調査現地説明会資料

平成13年3月9日

賀茂御祖神社
(財)京都市埋蔵文化財研究所

場 所 史跡賀茂御祖神社境内
調査期間 平成13年 1月22日～2月末日
調査面積 約245㎡
調査主体 (財)京都市埋蔵文化財研究所

はじめに

この調査は、糺の森内における奈良の小川復元整備計画に伴う発掘調査である。京都府教育委員会文化財保護課と京都市文化市民局文化財保護課による試掘調査（平成2年度）の結果に基づいて、今回の調査を実施した。調査は、試掘調査で検出した小川跡を含む範囲に調査区（南北約6m、東西約35m）を設定した。遺構検出の段階で溝が北へ広がることが判明し、また、東半部で石組が検出されたため、部分的に拡張した。

調査の結果、小川跡、石組跡、祭祀跡などを検出した。

遺構・遺物

試掘の際に確認した溝1（小川跡）を調査区全体で検出した。溝1の規模は、幅約4m、深さ0.4～0.7mで、東西方向に約33mほど調査した。この溝1は、西端で南に折れ曲がる。溝の埋土は、下部に砂層がみられ、この層からは鎌倉時代の土器が出土している。また、上層からは江戸時代前期の土器が出土している。

調査区の西端部では、溝1の肩部に平安時代後期の土器溜があり、それを切るかたちで小川は形成されている。

石組遺構は、現在の参道下に見られ、溝1の南北両側で検出した。南側の石組1は東西幅が2.4mで、両端の石列は外側に面を合わせ、内に拳大よりやや大きめの石をまばらに敷き詰めている。北側の石組2は石組1より幅が狭く1.8mを測る。両方とも石組の上に砂質土をかぶせている。その整地土の様子からは少なくとも2時期が考えられる。

参道と溝1の交差する地点、すなわち、橋が推定される部分で杭跡を数カ所確認している。

石組1の西側、現参道のほぼ中央部真下に直径50cmで深さ30cmの穴が検出され

た。その中は拳大の川原石でぎっしりと埋められていた。河原石を用いた神社の祭祀に関わる遺構と思われる。

また、調査地西端では検出した溝1より古い流路（溝2）を南北方向に検出したが、深さを確認するために部分的な掘り下げをおこなった。溝2は溝1を南北に横断するものか、溝1と同じように折れ曲がり重複するものかは不明であるが、溝1とほぼ同規模の溝である。溝2からは平安時代後期の土師器皿が多量に出土し、瓦も少量みられる。土師器は細かい破片で出土し、廃棄の時に意識的に破碎したように見受けられる。

まとめ

溝1は周辺部の等高線と合わず、しかも東西方向にほぼ直線的に掘削されており、人口的に設けられた溝であることがわかる。溝1は、出土遺物からみると平安時代後期から鎌倉時代に掘られ、江戸時代前期頃から徐々に埋まった。その流れは、その後現在の位置に移動したのであろう。

石組遺構からは時代確定のできる遺物が出土しておらず、明確な時期は定められないが、古図や史料などから江戸時代前半に築造されたと思われる。

石組の性格については、神社から神事に伴う仮設の施設との教示を得ました。

元禄十五年の御蔭神事（御生神事）の古図があり、幄屋の様子が描かれており、場所が同じだとすると小川と石組遺構の関係がよくわかる。

なお、鎌倉時代頃の下鴨神社と糺の森を描いた『鴨社古図』によると、楼門の正面には鳥居と参道はみられず西方に鳥居と参道が描かれている。しかし、江戸時代後期頃の『孝明天皇行幸境内図舗設図』では、現在の境内のように楼門の南方に鳥居と参道が描かれている。

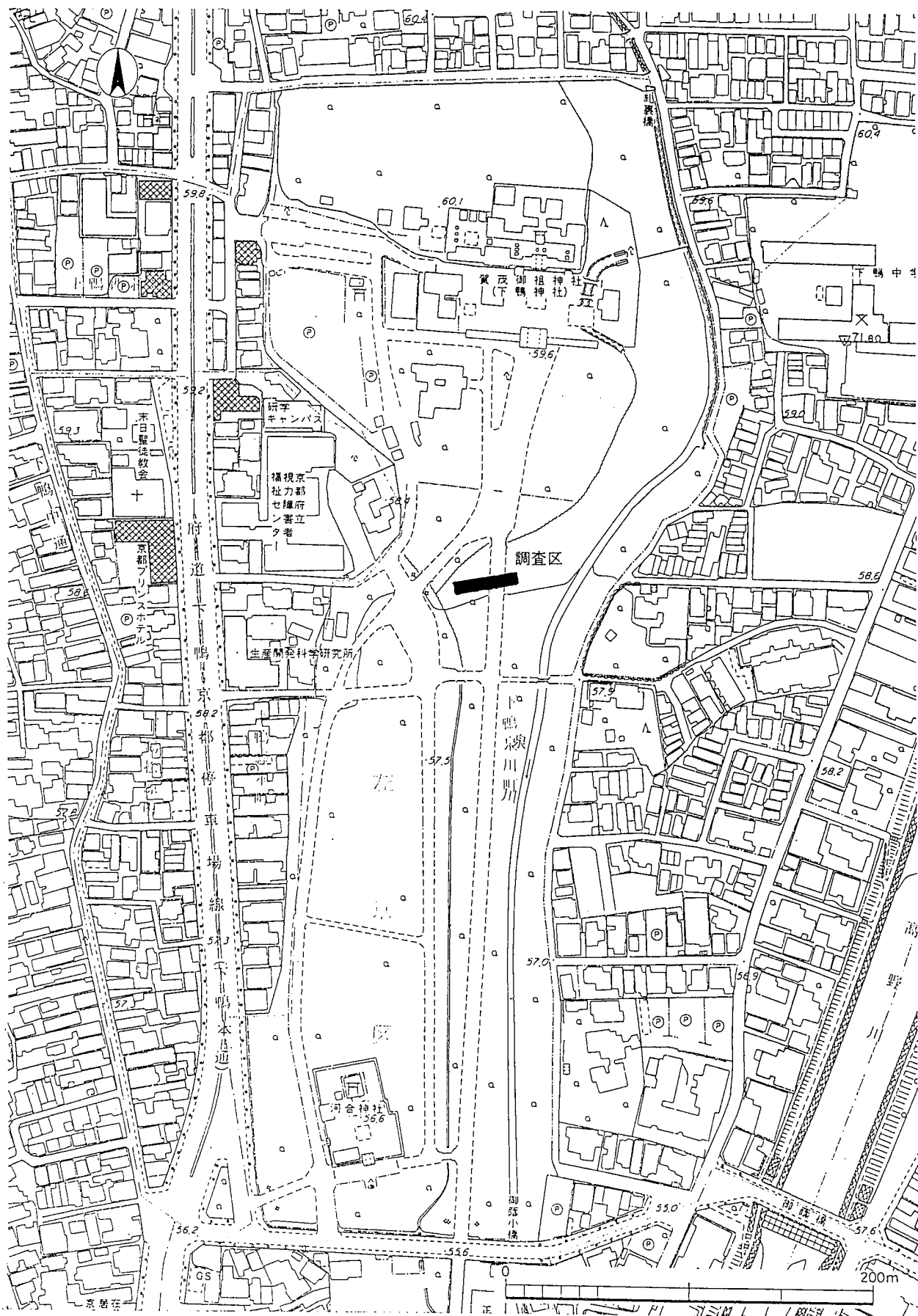
《参考》

賀茂祭行粧

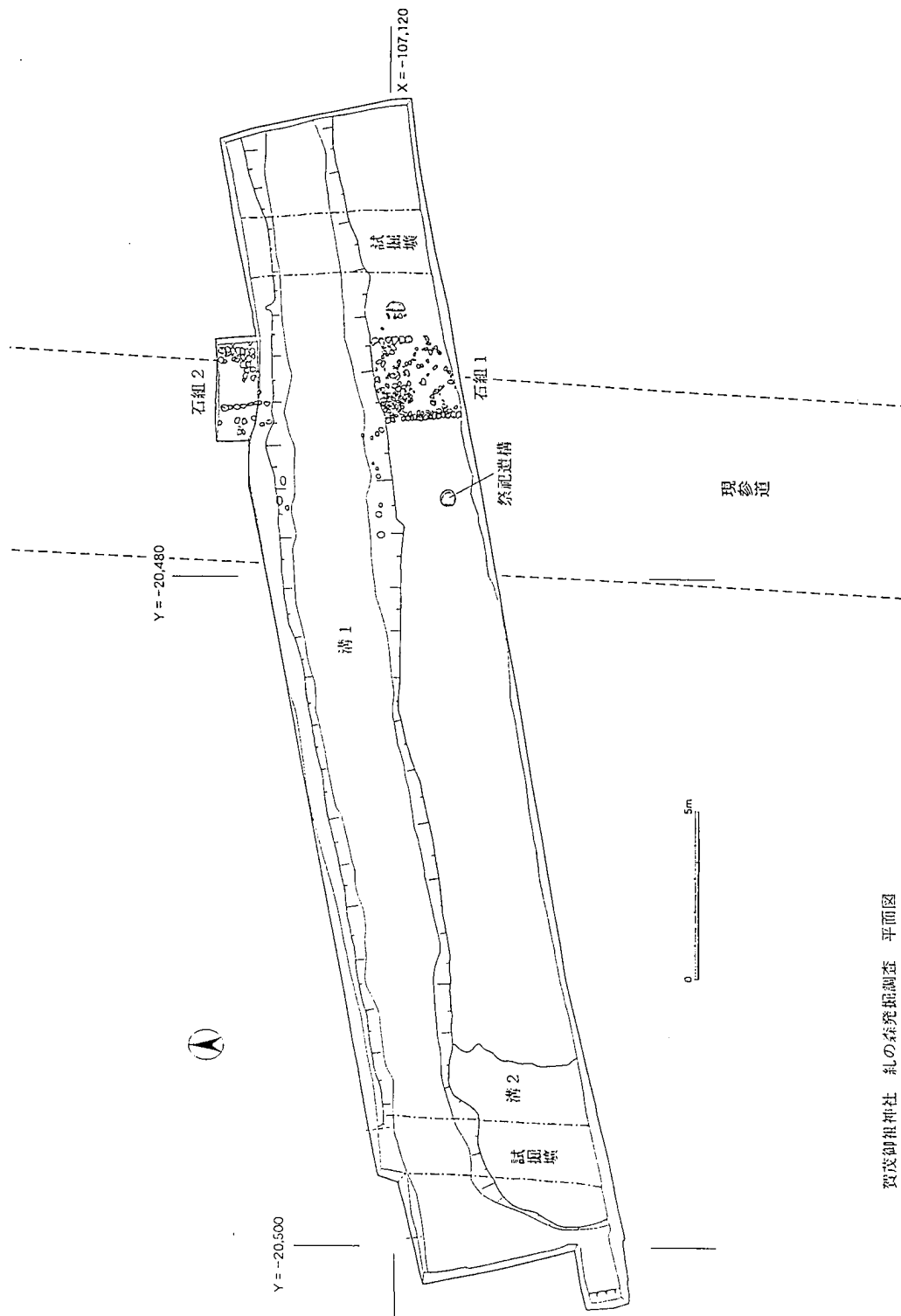
- ・中絶 文亀二（1502）年四月十九日 『宣胤卿記』
- ・再興 元禄七（1694）年四月十八日 『御祭記』

御生神事（現在、御蔭祭）行粧

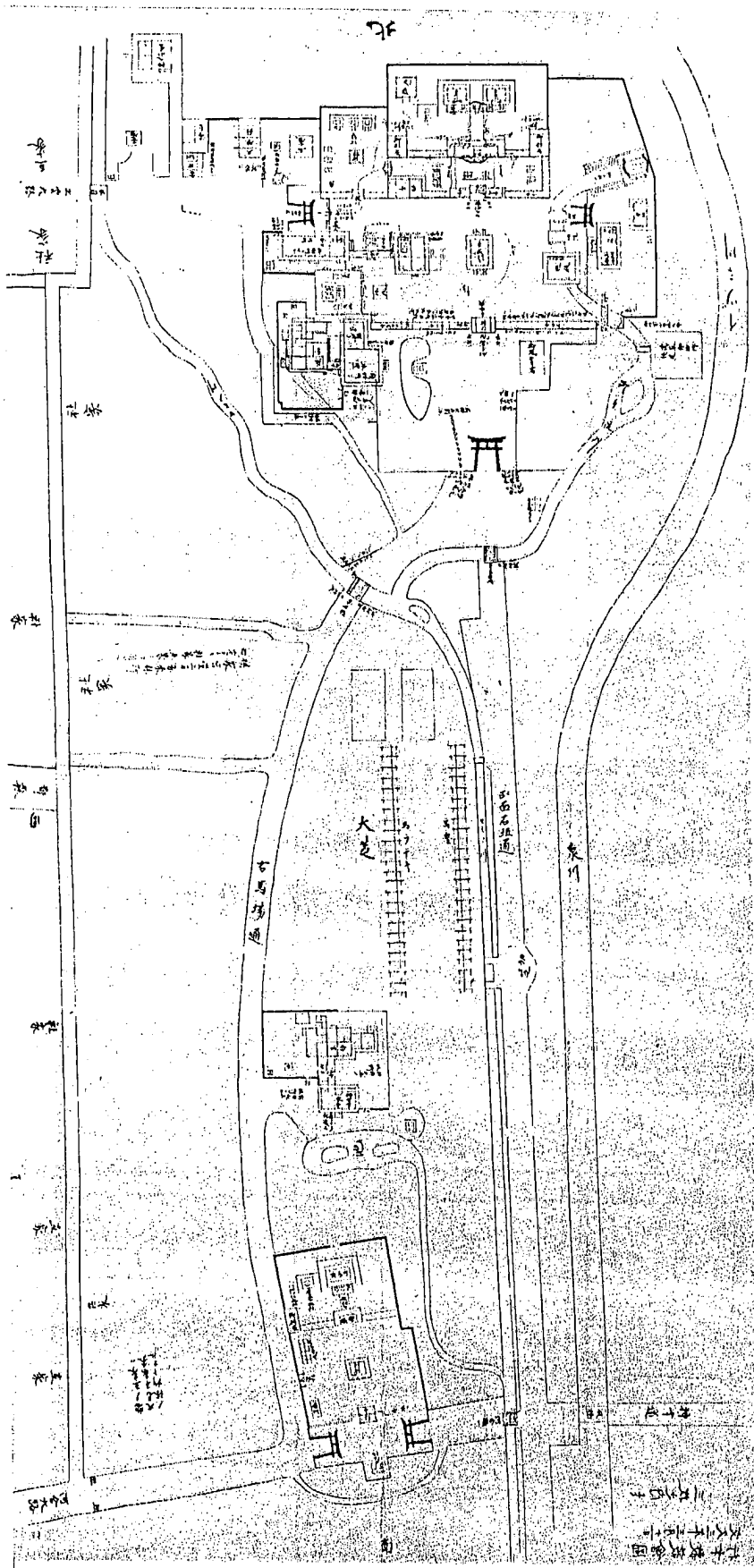
- ・中絶 永正十四（1517）年四月十三日 『社記』
- ・再興 元禄七（1694）年四月十八日 『御祭記』 『社記』



賀茂御祖神社境内発掘調査位置図



賀茂御祖神社 糺の森発掘調査 平面図



孝明天皇行幸境内舗設図

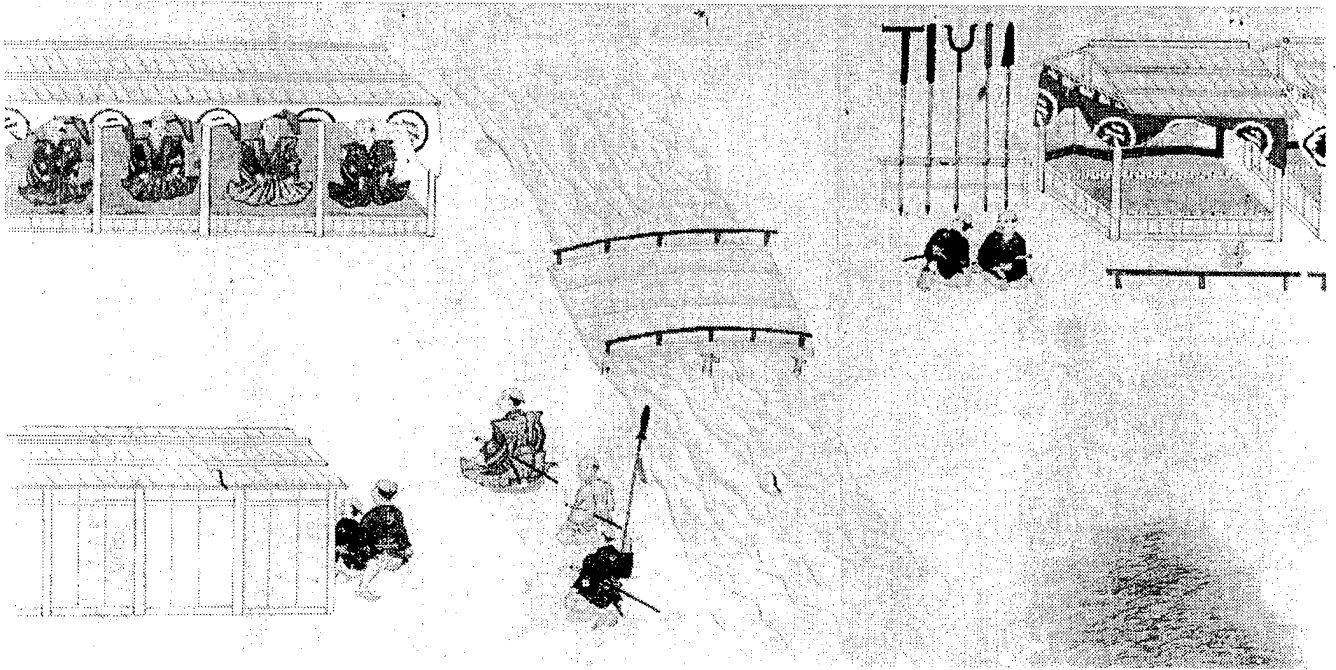
下鴨神社



全景（東から）



石敷き（南から）



御蔭祭行列絵巻

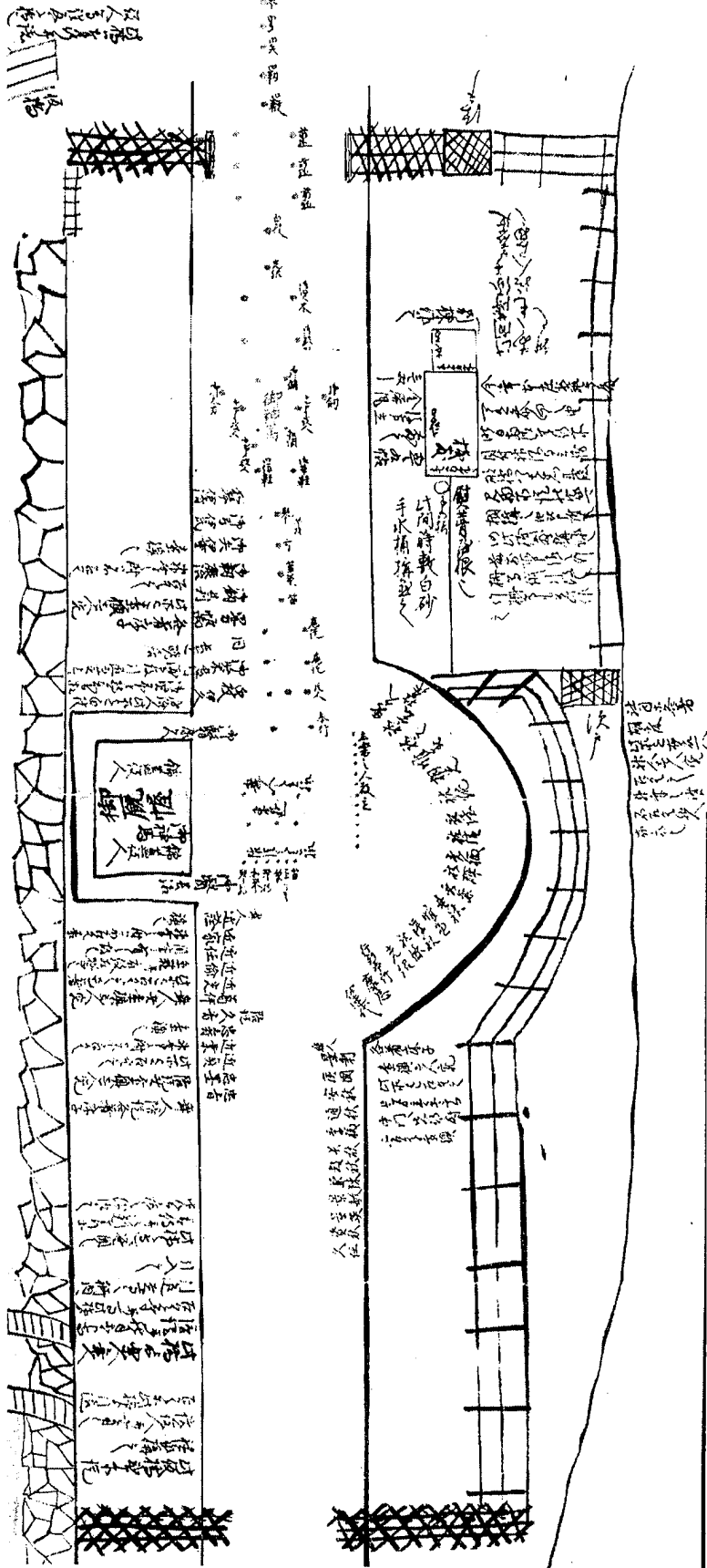


御生神事行粧絵巻

元禄五年四月
十九日 御蔭山御生
神事切要之圖

神事之行振成

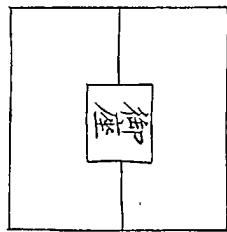
御蔭山御生神事切要之圖
与内大臣御蔭山



御蔭山御生神事圖

御蔭山

簾 帳



菊燈臺

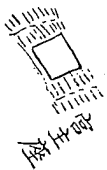
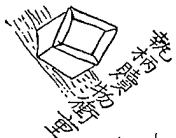
菊燈臺

御座

掌燈

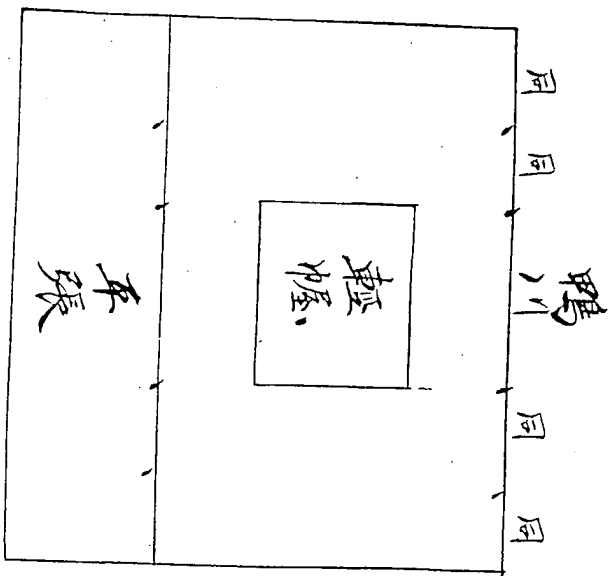
掌燈

中斗座



庭燎

齋院河原屋圖



後二條宮日記
 寶曆七年十二月
 四月十二日
 河原屋